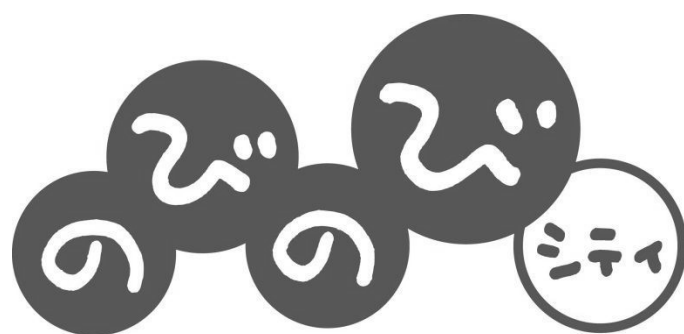


令和 7 年 9 月補正予算編成過程



さいたま市

【 目 次 】

1	目的	1
2	公表の内容	1
3	本資料について	1
4	予算要求及び査定の状況（議案第129～136号）	
(1)	会計別一覧	2
(2)	款別一覧（一般会計）	3
(3)	事務事業別の要求と査定経過	4

1 目的

本市は行政情報の「見える化」に積極的に取り組んでおり、その一環として、予算編成過程をわかりやすく公表しています。

予算編成において、市民の皆様の税金を無駄にすることなく、いかに効率よく効果的な事業に配分しているか、その意思決定過程を説明・公表することにより、市民の市政への参加促進、市政に対する市民理解と信頼関係の醸成、公正で透明な開かれた市政の発展を目的としています。

2 公表の内容

予算要求及び査定の状況（会計別・款別・事務事業別の要求と査定経過）

3 本資料について

- （１）本資料は、令和７年９月補正予算編成における、各局等の予算要求から財政局長・市長査定を経て、議会へ提出した予算案を編成する過程を示したものです。
- （２）査定とは、各局等から要求のあった経費の妥当性などを調査し、決定することを行います。今回の公表では、財政局長査定額と市長査定額を掲載しています。
- （３）本資料において使用されている財政用語については、以下の本市ホームページをご参照ください。

(<http://www.city.saitama.jp/006/007/011/002/p058774.html>)

- （４）問い合わせ先

- ① 事業の内容及び予算要求内容 ⇒ 事業を所管する各課
- ② 事業の査定結果 ⇒ 財政課

4 予算要求及び査定の状況（議案第129～136号）

（1） 会計別一覧

（単位：千円）

会 計 名		補正前の額	要求額	財政局長査定	市長査定	補正額
一 般 会 計		710,142,287	△ 941,955	△ 942,942	△ 942,942	△ 942,942
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業	103,533,626	1,092,856	1,092,856	1,092,856	1,092,856
	後 期 高 齢 者 医 療 事 業	32,570,526				
	介 護 保 険 事 業	105,761,000	2,744,707	2,744,707	2,744,707	2,744,707
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業	113,000				
	食肉中央卸売市場及びと畜場事業	619,000				
	大宮駅西口都市改造事業	661,000				
	東浦和第二土地区画整理事業	835,000	△ 133,973	△ 133,973	△ 133,973	△ 133,973
	浦和東部第一特定土地区画整理事業	504,000	△ 28,800	△ 28,800	△ 28,800	△ 28,800
	南与野駅西口土地区画整理事業	603,000				
	指扇土地区画整理事業	617,000	△ 71,500	△ 71,500	△ 71,500	△ 71,500
	江川土地区画整理事業	158,000				
	大門下野田特定土地区画整理事業	131,000				
	公 債 管 理	86,258,000				
	計	332,364,152	3,603,290	3,603,290	3,603,290	3,603,290
企 業 会 計	水 道 事 業	50,463,599				
	病 院 事 業	30,559,951	43,951	43,951	43,951	43,951
	下 水 道 事 業	49,758,513	債務負担行為の設定			
	計	130,782,063	43,951	43,951	43,951	43,951
合 計		1,173,288,502	2,705,286	2,704,299	2,704,299	2,704,299

(2) 款別一覧 (一般会計)

(歳入)

(単位：千円)

款	補正前の額	要求額	財政局長査定	市長査定	補正額
01 市 税	303,753,003				
02 地 方 譲 与 税	3,060,000				
03 利 子 割 交 付 金	217,000				
04 配 当 割 交 付 金	1,816,000				
05 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	3,046,000				
06 分 離 課 税 所 得 割 交 付 金	375,000				
07 法 人 事 業 税 交 付 金	2,815,000				
08 地 方 消 費 税 交 付 金	33,042,000				
09 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	51,000				
10 自 動 車 取 得 税 交 付 金	1				
11 環 境 性 能 割 交 付 金	948,000				
12 軽 油 引 取 税 交 付 金	6,190,000				
13 地 方 特 例 交 付 金	1,960,000	38,240	38,240	38,240	38,240
14 地 方 交 付 税	8,900,000	5,835,448	5,835,448	5,835,448	5,835,448
15 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	250,000				
16 分 担 金 及 び 負 担 金	4,131,250	△ 2,750	△ 2,750	△ 2,750	△ 2,750
17 使 用 料 及 び 手 数 料	8,100,987				
18 国 庫 支 出 金	151,965,373	△ 2,482,014	△ 2,482,014	△ 2,482,014	△ 2,482,014
19 県 支 出 金	38,553,335	90,590	90,590	90,590	90,590
20 財 産 収 入	7,400,515				
21 寄 附 金	1,405,367				
22 繰 入 金	26,030,945	△ 5,076,862	△ 5,077,849	△ 5,077,849	△ 5,077,849
23 繰 越 金	1	5,476,966	5,476,966	5,476,966	5,476,966
24 諸 収 入	39,454,610	8,727	8,727	8,727	8,727
25 市 債	66,676,900	△ 4,830,300	△ 4,830,300	△ 4,830,300	△ 4,830,300
歳 入 合 計	710,142,287	△ 941,955	△ 942,942	△ 942,942	△ 942,942

(歳出)

(単位：千円)

款	補正前の額	要求額	財政局長査定	市長査定	補正額
1 議 会 費	1,697,217				
2 総 務 費	59,313,248	5,495,397	5,495,397	5,495,397	5,495,397
3 民 生 費	278,832,956	929,288	928,301	928,301	928,301
4 衛 生 費	57,939,746	456,215	456,215	456,215	456,215
5 労 働 費	216,002				
6 農 林 水 産 業 費	2,442,673	△ 185,591	△ 185,591	△ 185,591	△ 185,591
7 商 工 費	29,831,626				
8 土 木 費	83,249,786	△ 7,798,453	△ 7,798,453	△ 7,798,453	△ 7,798,453
9 消 防 費	19,472,940	4,556	4,556	4,556	4,556
10 教 育 費	121,110,449	156,633	156,633	156,633	156,633
11 災 害 復 旧 費	5				
12 公 債 費	55,835,639				
13 予 備 費	200,000				
歳 出 合 計	710,142,287	△ 941,955	△ 942,942	△ 942,942	△ 942,942

(3) 事務事業別の要求と査定経過

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 給与管理事業			補正額	25,389
局/部/課	総務局/人事部/職員課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/5目 人事管理費	予算書P. 27	予算要求額	25,389
＜事業の目的・内容＞ 職員給与について、本市人事委員会勧告等を考慮し、適正な給与制度を構築するとともに、効率的かつ正確な支給を行います。 また、市長等の給料の額等を審議する、さいたま市特別職報酬等審議会の運営及び人事・給与・福利厚生に関する事務を行う総務事務センターの運営を行います。			財政局長査定	25,389
			市長査定	25,389
			査定区分	A
＜補正の目的・内容＞ 令和7年度税制改正に伴う年末調整及び源泉徴収事務に対応するため、人事・給与システムの改修を行うための経費について、補正を行うものです。			補正前予算額	107,410
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 公共施設マネジメント基金積立金			補正額	9,760
局/部/課	財政局/財政部/資産経営課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/8目 財産管理費	予算書P. 27	予算要求額	9,760
＜事業の目的・内容＞ 公共施設の計画的な保全及び更新に必要な経費の財源並びに基金を金融機関に預け入れたこと等により生じた利子について、積立てを行います。			財政局長査定	9,760
			市長査定	9,760
			査定区分	A
＜補正の目的・内容＞ 公共施設マネジメント基金を充当し、令和5年度から令和6年度に繰り越した事業の一部に不用額が生じたことから、公共施設マネジメント基金に積み立てるための経費について、補正を行うものです。			補正前予算額	20,509
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 減債基金積立金			補正額	5,461,006
局/部/課	財政局/財政部/財政課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/18目 減債基金費	予算書P. 27	予算要求額	5,461,006
＜事業の目的・内容＞ 市債の償還に必要な財源を確保し、将来にわたる財政の健全な運営を行うための基金に対して、積立てを行います。			財政局長査定	5,461,006
			市長査定	5,461,006
			査定区分	A
＜補正の目的・内容＞ 令和6年度一般会計歳入歳出決算で剰余金が生じたことから、減債基金に積み立てるための経費について、補正を行うものです。			補正前予算額	30,385
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 戸籍住民基本台帳事務事業			補正額 11,695	
局/部/課	市民局/区政推進部		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/4項 戸籍住民基本台帳費/1目 戸籍住民基本台帳費	予算書 P. 31	予算要求額	11,695
＜事業の目的・内容＞ 行政サービスや社会生活の基礎となる、戸籍、住民基本台帳及びマイナンバーカード等に関する事務を正確かつ迅速に行います。 また、住民票の写し等の証明書を区役所等の窓口以外でも発行できるようにするため、コンビニエンスストアでの証明書交付を実施し、市民サービスの向上を目指します。			財政局長査定	11,695
			市長査定	11,695
			査定区分	A
			補正前予算額	1,043,004
＜補正の目的・内容＞ 出入国管理及び難民認定法の改正に伴い、市区町村において在留カード及び特定在留カード等のＩＣチップに住居地を記録することとなったため、記録を行うための専用端末を設置するための経費について、補正を行うものです。				
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 生活困窮者自立支援事業			補正額 16,822	
局/部/課	福祉局/生活福祉部/生活福祉課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/2目 社会福祉費	予算書 P. 37	予算要求額	16,822
＜事業の目的・内容＞ 生活困窮者の自立の促進を図るため、自立相談支援事業の実施、住居確保給付金の支給その他の生活困窮者に対する自立の支援を行います。また、「貧困の連鎖」を防止するため、生活困窮世帯の中学生等を対象とした総合的な学習支援を実施します。			財政局長査定	16,822
			市長査定	16,822
			査定区分	A
			補正前予算額	439,730
＜補正の目的・内容＞ 令和6年度に国から交付された負担金等に超過交付が生じたため、当該超過交付分を償還する経費について、補正を行うものです。				
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 自立支援給付等事業			補正額 44,687	
局/部/課	福祉局/障害福祉部/障害福祉課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費	予算書 P. 39	予算要求額	44,687
＜事業の目的・内容＞ 障害者総合支援法に基づく自立支援給付、児童福祉法に基づく障害児通所給付等を実施することにより、障害者の日常生活における自立と社会参加を促進します。			財政局長査定	44,687
			市長査定	44,687
			査定区分	A
			補正前予算額	48,695,455
＜補正の目的・内容＞ 令和3年度から令和6年度に国及び県から交付された負担金に超過交付が生じたため、当該超過交付分を償還する経費について、補正を行うものです。				
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。			

〔査定区分〕A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 心身障害者医療費支給事業					補正額 12,495		
局/部/課		福祉局/障害福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕		
款/項/目		3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費		予算書P. 39		予算要求額 13,482	
<事業の目的・内容> 心身障害者やその家族の経済的負担を軽減し、心身障害者の福祉の増進を図ることを目的として、対象者（65歳以上で新たに心身障害者となった方を除く。）に対し入通院の医療費（保険診療の一部負担金）を助成します。					財政局長査定 12,495		
					市長査定 12,495		
					査定区分	B	
<補正の目的・内容> 令和8年1月から精神障害者保健福祉手帳2級所持者の精神科通院医療費（自立支援医療の自己負担額）を支給対象とするため、福祉医療システムの改修を行うための経費について、補正を行うとともに、債務負担行為の設定を行うものです。 <債務負担行為>					補正前予算額 2,900,491		
事 項		期 間	限 度 額	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
福祉医療システム改修業務		令和8年度	32,292	0	0	0	32,292
査定の考え方		要求内容について適正と認められるため、事業費を精査したうえで、補正予算に計上しました。					
事務事業名 東楽園再整備事業					補正額 83,606		
局/部/課		福祉局/長寿応援部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕		
款/項/目		3款 民生費/3項 老人福祉費/3目 老人福祉施設費		予算書P. 41		予算要求額 83,606	
<事業の目的・内容> 現在整備中のサマルエネルギーセンターの余熱を有効活用し、温水プール等健康増進及び介護予防の強化につながる機能を導入し、市民の健康寿命の延伸に役立つ施設となるよう、新たな「東楽園」をサマルエネルギーセンターの近隣に整備します。					財政局長査定 83,606		
					市長査定 83,606		
					査定区分	A	
<補正の目的・内容> 設計業務の完了に伴い、旧東楽園（老人福祉センター東楽園）の解体工事を行うための経費について、補正を行うとともに、継続費の設定を行うものです。 <継続費>					補正前予算額 23,915		
事 業 名		年度	年 割 額	財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
旧東楽園解体事業		7	83,606	0	75,200	0	8,406
		8	139,342	0	125,400	0	13,942
		計	222,948	0	200,600	0	22,348
査定の考え方		要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名 放課後児童健全育成事業					補正額 294,289		
局/部/課		子ども未来局/子育て未来部/放課後児童課			〔要求と査定経過〕		
款/項/目		3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費		予算書P. 43		予算要求額 294,289	
<事業の目的・内容> 労働等により保護者が昼間家庭にいない児童に対して、公設・民設の放課後児童クラブにおいて放課後児童支援員の下、遊びや生活の場を提供することで、放課後等における児童の健全育成を図るとともに、保護者の仕事と子育ての両立を支援します。					財政局長査定 294,289		
					市長査定 294,289		
					査定区分	A	
<補正の目的・内容> 放課後子ども居場所事業の実施に当たり修繕等に要する経費や、国の要綱改正に伴う民設放課後児童クラブの委託基準額の改正に要する経費について、補正を行うものです。また、令和6年度に国から交付された交付金に超過交付が生じたため、当該超過交付分を償還する経費について、補正を行うものです。					補正前予算額 4,565,996		
査定の考え方		要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 放課後児童健全育成施設整備事業			補正額	35,913
局/部/課	子ども未来局/子育て未来部/放課後児童課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費	予算書P. 43	予算要求額	35,913
<事業の目的・内容> 民設放課後児童クラブの新設、移転、環境整備を促進することにより、待機児童の解消及び育成支援の環境改善を図るとともに、学校施設を活用した施設整備を行います。			財政局長査定	35,913
			市長査定	35,913
			査定区分	A
<補正の目的・内容> 放課後子ども居場所事業の実施に当たり、既存の放課後児童クラブがない学校に専用室を整備するために必要な経費について、補正を行うものです。			補正前予算額	68,078
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 特定教育・保育施設等運営事業（保育施設支援課）			補正額	279,506
局/部/課	子ども未来局/子育て未来部/保育施設支援課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費	予算書P. 43	予算要求額	279,506
<事業の目的・内容> 特定教育・保育施設（私立認可保育所、認定こども園等）及び特定地域型保育事業（小規模保育事業等）の安定した運営及び入所児童の処遇向上を図るため、保育の実施に係る経費の給付及び多様な保育ニーズに対応した各事業に係る経費の補助を行います。			財政局長査定	279,506
			市長査定	279,506
			査定区分	A
<補正の目的・内容> 令和6年度に国及び県から交付された負担金等に超過交付が生じたため、当該超過交付分を償還する経費について、補正を行うものです。			補正前予算額	53,717,796
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 生活保護執行管理事業			補正額	7,499
局/部/課	福祉局/生活福祉部/生活福祉課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/5項 生活保護費/1目 生活保護総務費	予算書P. 45	予算要求額	7,499
<事業の目的・内容> 生活保護及び中国残留邦人等支援給付の適正な運営を確保するため、各種相談員等の配置による体制強化、診療報酬明細書の点検強化等による医療扶助の適正化、生活保護法施行事務監査、関係職員の資質向上のための研修の実施等、各種適正化の取組を推進します。			財政局長査定	7,499
			市長査定	7,499
			査定区分	A
<補正の目的・内容> 令和6年度に国から交付された補助金等に超過交付が生じたため、当該超過交付分を償還する経費について、補正を行うものです。			補正前予算額	124,130
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。			

〔査定区分〕A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 生活保護事業			補正額 137,224	
局/部/課	福祉局/生活福祉部/生活福祉課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/5項 生活保護費/2目 扶助費	予算書P. 45	予算要求額	137,224
<事業の目的・内容> 生活保護法等に基づき、生活に困窮する者に対して、その困窮の程度に応じ必要な保護を行い、最低生活を保障するとともに、その自立を助長します。 また、中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律に基づき、中国残留邦人等の生活の安定を図ります。			財政局長査定	137,224
			市長査定	137,224
			査定区分	A
			補正前予算額	34,950,378
<補正の目的・内容> 令和6年度に国から交付された負担金等に超過交付が生じたため、当該超過交付分を償還する経費について、補正を行うものです。				
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 介護保険事業者指定事業			補正額 5,027	
局/部/課	福祉局/長寿応援部/介護保険課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/6項 介護保険費/1目 介護保険費	予算書P. 47	予算要求額	5,027
<事業の目的・内容> 介護保険法等の関係法令に基づき、介護保険サービス事業者の指定、指導を行うとともに、地域密着型サービスの適正な運営を確保するため、さいたま市地域密着型サービス運営委員会を開催します。さらに、利用者の事業所及び施設選択に資するよう、「介護サービス情報公表システム」による情報提供を行います。			財政局長査定	5,027
			市長査定	5,027
			査定区分	A
			補正前予算額	10,314
<補正の目的・内容> 令和6年度に国から交付された補助金に超過交付が生じたため、当該超過交付分を償還する経費について、補正を行うものです。				
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 介護保険事業特別会計繰出金（介護保険課）			補正額 11,233	
局/部/課	福祉局/長寿応援部/介護保険課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/6項 介護保険費/1目 介護保険費	予算書P. 47	予算要求額	11,233
<事業の目的・内容> 保険給付費の市負担分（保険給付費の総額の12.5%）、低所得者保険料軽減に係る費用（国負担分は事業費の50%、県負担分は事業費の25%及び市負担分は事業費の25%）並びに介護保険事業運営に係る職員人件費及び事務費に充当するため、介護保険事業特別会計へ一般会計から繰出しを行います。			財政局長査定	11,233
			市長査定	11,233
			査定区分	A
			補正前予算額	15,511,928
<補正の目的・内容> 要介護認定業務において、指定市町村事務受託法人へ認定調査委託料を支払うための経費について、一般会計から介護保険事業特別会計へ繰出しを行うため、補正を行うものです。				
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。			

〔査定区分〕A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 地域保健推進事業（健康支援課）			補正額	210,974
局/部/課	保健衛生局/保健所/健康支援課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費	予算書P. 49	予算要求額	210,974
<事業の目的・内容> 疾病の原因、治療方針が未確立な難病に対する患者等への支援、相談及び必要な情報提供を行います。また、指定難病医療給付申請の受付、認定及び医療費の支給を行います。			財政局長査定	210,974
			市長査定	210,974
			査定区分	A
<補正の目的・内容> 令和6年度に国から交付された負担金等に超過交付が生じたため、当該超過交付分を償還する経費について、補正を行うものです。			補正前予算額	2,907,211
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 精神保健福祉事業（精神保健課）			補正額	2,353
局/部/課	保健衛生局/保健所/精神保健課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費	予算書P. 49	予算要求額	2,353
<事業の目的・内容> 市民の精神障害者への理解を深めるとともに、精神障害者に対する適切な医療及び保健・福祉の提供により、早期治療及び再発防止を図り、自立した地域生活が継続できることを目的とします。			財政局長査定	2,353
			市長査定	2,353
			査定区分	A
<補正の目的・内容> 令和6年度に国から交付された負担金に超過交付が生じたため、当該超過交付分を償還する経費について、補正を行うものです。			補正前予算額	195,573
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 感染症予防事業（感染症対策課）			補正額	32,599
局/部/課	保健衛生局/保健所/感染症対策課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	予算書P. 49	予算要求額	32,599
<事業の目的・内容> 感染症の予防及びまん延防止のため、健診、医療費公費負担、啓発指導、感染症発生動向調査等を行います。			財政局長査定	32,599
			市長査定	32,599
			査定区分	A
<補正の目的・内容> 令和6年度に国から交付された負担金等に超過交付が生じたため、当該超過交付分を償還する経費について、補正を行うものです。			補正前予算額	106,007
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。			

〔査定区分〕A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 母子保健事業（健康支援課）			補正額	25,478
局/部/課	保健衛生局/保健所/健康支援課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	予算書P. 49	予算要求額	25,478
＜事業の目的・内容＞ 未熟児、障害を抱えた児童等及び長期に療養を要する児童等に医療費を助成し、児童等及びその保護者に対する支援を行います。			財政局長査定	25,478
			市長査定	25,478
			査定区分	A
＜補正の目的・内容＞ 令和6年度に国及び県から交付された負担金に超過交付が生じたため、当該超過交付分を償還する経費について、補正を行うものです。			補正前予算額	779,268
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 健康づくり健診事業			補正額	11,489
局/部/課	保健衛生局/保健所/健康支援課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	予算書P. 49	予算要求額	11,489
＜事業の目的・内容＞ 市民の健康づくりを推進するために、健康診査、保健センターにおける健康教育等を実施するとともに、健康づくりに対する意識の向上と知識の普及・啓発を図ります。			財政局長査定	11,489
			市長査定	11,489
			査定区分	A
＜補正の目的・内容＞ 令和6年度に国から交付された補助金に超過交付が生じたため、当該超過交付分を償還する経費について、補正を行うものです。			補正前予算額	4,210,971
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 予防接種事業			補正額	451,402
局/部/課	保健衛生局/保健所/感染症対策課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	予算書P. 49	予算要求額	451,402
＜事業の目的・内容＞ 感染症の発生及びまん延を予防するため、予防接種を個別接種で実施します。			財政局長査定	451,402
			市長査定	451,402
			査定区分	A
＜補正の目的・内容＞ 令和5年度から令和6年度に国から交付された補助金等に超過交付が生じたため、当該超過交付分を償還する経費について、補正を行うものです。			補正前予算額	5,065,846
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 保健科学検査事業			補正額	1,944
局/部/課	保健衛生局/健康科学研究センター/保健科学課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/4目 健康科学研究センター費	予算書P. 49	予算要求額	1,944
＜事業の目的・内容＞ 感染症法等に基づく行政検査を正確かつ迅速に実施するとともに、科学的根拠に基づいた情報提供を行うことにより、地域保健業務を科学的・技術的に支援し、市民の健康増進に寄与します。市民の生命及び健康を脅かす健康危機発生に備え、検査体制を整備することにより、健康被害を最小限に留めます。			財政局長査定	1,944
			市長査定	1,944
			査定区分	A
＜補正の目的・内容＞ 令和6年度に国から交付された負担金に超過交付が生じたため、当該超過交付分を償還する経費について、補正を行うものです。			補正前予算額	146,332
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 地球温暖化対策事業			補正額	8,727
局/部/課	環境局/環境共生部/ゼロカーボン推進戦略課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/1目 環境対策総務費	予算書P. 53	予算要求額	8,727
＜事業の目的・内容＞ 地球温暖化対策として、温室効果ガス排出量を削減するため、市民・事業者・行政の連携により、省エネルギー化を推進するとともに、再生可能エネルギー等の利用拡大、エネルギーの地産地消の推進、次世代自動車の普及促進を図ります。			財政局長査定	8,727
			市長査定	8,727
			査定区分	A
＜補正の目的・内容＞ 令和4年度から令和5年度に国から交付された補助金に超過交付が生じたため、当該超過交付分を償還する経費について、補正を行うものです。			補正前予算額	1,172,951
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 森林管理事業			補正額	6,200
局/部/課	経済局/農業政策部/農業環境整備課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	6款 農林水産業費/2項 林業費/1目 林業振興費	予算書P. 57	予算要求額	6,200
＜事業の目的・内容＞ 国民一人ひとりが等しく負担を分かち合って我が国の森林を支えていくことを目的に創設された森林環境税及び森林環境譲与税を活用し、公共施設の木造化・木質化及び県産木材の利用促進、山間部自治体との連携により森林の公益的機能に関する普及啓発等を行います。			財政局長査定	6,200
			市長査定	6,200
			査定区分	A
＜補正の目的・内容＞ 森林環境整備基金を充当し、令和5年度から令和6年度に繰り越した事業の一部に不用額が生じたことから、森林環境整備基金に積み立てるための経費について、補正を行うものです。			補正前予算額	169,878
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。			

〔査定区分〕A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 都市公園等管理事業（南部公園整備課）					補正額 2,876	
局/部/課 都市局/みどり公園推進部/南部公園整備課					〔要求と査定経過〕	
款/項/目 8款 土木費/4項 都市計画費/4目 公園費			予算書 P. 65		予算要求額	2,876
＜事業の目的・内容＞ 都市公園等の管理運営、修繕等の維持管理を行います。					財政局長査定 2,876	
					市長査定 2,876	
					査定区分	A
＜補正の目的・内容＞ 公募設置管理制度（Park-PFI）により新設された三室中央公園の管理運営、施設修繕等を行い、施設利用者へのサービス向上を図ります。 令和7年度に指定管理者と協定を締結し、令和8年度以降の管理運営等を行う必要があることから、債務負担行為の設定を行うものです。					補正前予算額 1,422,966	
＜債務負担行為＞						
事 項		期 間	限 度 額	左 の 財 源 内 訳		
				国県支出金	地 方 債	そ の 他 一 般 財 源
三室中央公園管理業務		令和8年度から 令和27年度まで	128,700	0	0	0 128,700
査定の考え方		要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名 消防施設等整備事業					補正額 4,556	
局/部/課 消防局/総務部/消防施設課					〔要求と査定経過〕	
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費			予算書 P. 73		予算要求額	4,556
＜事業の目的・内容＞ 消防力等の体制強化及び消防署所を計画的に整備するため、消防庁舎建設工事等を行います。 また、消防団の充実強化に係る事業を推進するため、消防分団車庫の設計等を行います。					財政局長査定 4,556	
					市長査定 4,556	
					査定区分	A
＜補正の目的・内容＞ 岩槻消防署上野出張所移転整備に伴う用地測量等に要する経費について補正を行うものです。 また、移転整備に伴う基本計画策定業務について、令和7年度中に事業着手する必要があることから、債務負担行為の設定を行うものです。					補正前予算額 1,100,323	
＜債務負担行為＞						
事 項		期 間	限 度 額	左 の 財 源 内 訳		
				国県支出金	地 方 債	そ の 他 一 般 財 源
岩槻消防署上野出張所移転整備に伴う基本計画策定業務		令和7年度から 令和8年度まで	7,700	0	0	0 7,700
査定の考え方		要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名 事務局運営事業（教職員給与課）					補正額 20,266	
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/教職員給与課					〔要求と査定経過〕	
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費			予算書 P. 75		予算要求額	20,266
＜事業の目的・内容＞ 教職員に係る適正な給与管理を実施します。					財政局長査定 20,266	
					市長査定 20,266	
					査定区分	A
＜補正の目的・内容＞ 令和7年度税制改正に伴う教職員の年末調整及び源泉徴収事務に対応するため、教職員人事給与システムの改修を行うための経費について、補正を行うものです。					補正前予算額 111,748	
査定の考え方		要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名

小学校新設校建設事業

補正額

136,367

局/部/課

教育委員会事務局/管理部/学校施設整備課

〔要求と査定経過〕

款/項/目

10款 教育費/2項 小学校費/4目 学校建設費

予算書 P. 77

予算要求額

136,367

財政局長査定

136,367

市長査定

136,367

査定区分

A

＜事業の目的・内容＞

学校規模の適正化を図り、良好な教育環境を整備するため、新設校の建設を行います。

＜補正の目的・内容＞

新設大和田地区小学校建設工事において、建設工事請負契約約款に基づき、受注者がインフレスライドによる請負金額の変更を請求したことに伴い必要となる経費について、補正を行うとともに、継続費の変更を行うものです。

＜継続費の変更＞

事業名	年度	年割額	財 源 内 訳				
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源	
新設大和田地区 小学校整備事業	5	補正前	64,403	0	64,400	0	3
		補正後	64,403	0	64,400	0	3
	6	補正前	3,971,020	460,669	2,742,100	200	768,051
		補正後	3,971,020	460,669	2,742,100	200	768,051
	7	補正前	4,215,552	1,115,015	3,002,500	97,246	791
		補正後	4,351,919	1,120,955	3,124,600	105,160	1,204
	計	補正前	8,250,975	1,575,684	5,809,000	97,446	768,845
		補正後	8,387,342	1,581,624	5,931,100	105,360	769,258

査定の考え方

要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。

(一般会計：債務負担行為)

(単位：千円)

事項				個人市民税システム改修業務（令和7年度税制改正対応）				補正額		債務負担行為の設定																							
局/部/課		財政局/税務部/市民税課						〔要求と査定経過〕																									
予算書		P. 10								予算要求額		-																					
＜補正の目的・内容＞ 令和7年度税制改正に伴う個人住民税の改正項目に対応するため、個人市民税システムの改修を行うための経費について、補正を行うものです。 ＜債務負担行為＞ <table><tr><th rowspan="2">事 項</th><th rowspan="2">期 間</th><th rowspan="2">限 度 額</th><th colspan="4">左 の 財 源 内 訳</th></tr><tr><th>国県支出金</th><th>地 方 債</th><th>そ の 他</th><th>一 般 財 源</th></tr><tr><td>個人市民税システム改修業務（令和7年度税制改正対応）</td><td>令和7年度から令和8年度まで</td><td>60,234</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>60,234</td></tr></table>												事 項	期 間	限 度 額	左 の 財 源 内 訳				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源	個人市民税システム改修業務（令和7年度税制改正対応）	令和7年度から令和8年度まで	60,234	0	0	0	60,234	財政局長査定		-	
															事 項	期 間	限 度 額	左 の 財 源 内 訳															
												国県支出金	地 方 債	そ の 他				一 般 財 源															
個人市民税システム改修業務（令和7年度税制改正対応）	令和7年度から令和8年度まで	60,234	0	0	0	60,234																											
市長査定		-																															
査定区分		A																															
補正前予算額												-																					
査定の考え方		要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。																															

事項 さいたま市放課後子ども居場所事業						補正額 債務負担行為の設定	
局/部/課		子ども未来局/子育て未来部/放課後児童課				〔要求と査定経過〕	
予算書 P. 10						予算要求額	
＜補正の目的・内容＞ さいたま市放課後子ども居場所事業を市内25校で実施するための運営に係る経費について、債務負担行為の設定を行うものです。 ＜債務負担行為＞						財政局長査定	
						市長査定	
						査定区分	A
事 項	期 間	限 度 額	左 の 財 源 内 訳				補正前予算額
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源	
さいたま市放課後子ども居場所事業	令和7年度から 令和10年度まで	1,840,268	1,225,718	0	0	614,550	
査定の考え方		要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満

(一般会計：債務負担行為)

(単位：千円)

事項		ごみ発電を活用したエネルギーマネジメント業務				補正額		債務負担行為の設定		
局/部/課		環境局/環境共生部/ゼロカーボン推進戦略課				〔要求と査定経過〕				
予算書		P. 10						予算要求額		-
＜補正の目的・内容＞ 本市のごみ焼却施設で発電された余剰電力を市内公共施設（学校及び配水場）で活用することにより電力の地産地消を推進し、本市の温室効果ガスを削減するため、債務負担行為の設定を行うものです。 ＜債務負担行為＞						財政局長査定		-		
						市長査定		-		
						査定区分		A		
						補正前予算額				-
事 項		期 間	限 度 額	左 の 財 源 内 訳						
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源			
ごみ発電を活用したエネルギーマネジメント業務		令和7年度から令和14年度まで	1,789,171	93,800	0	0	1,695,371			
査定の考え方		要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。								

(一般会計：繰越明許費)

(単位：千円)

事業名 消防装備等整備事業						補正額 繰越明許費の追加														
局/部/課		消防局/警防部/警防課				〔要求と査定経過〕														
予算書 P. 9						予算要求額		-												
<補正の目的・内容> 繰越明許費の追加を行うものです。 (一般会計：繰越明許費) (単位：千円) <table><tr><td>款</td><td>項</td><td>事業名</td><td>局名</td><td>課所室名</td><td>金額</td></tr><tr><td>9 消防費</td><td>1 消防費</td><td>消防装備等整備事業</td><td>消防局</td><td>警防課</td><td>127,600</td></tr></table> <繰越理由> 消防車両5台（消防団消防ポンプ自動車4台、人員輸送車1台）について、入札不調により、年度内の事業完了が見込めないため。						款	項	事業名	局名	課所室名	金額	9 消防費	1 消防費	消防装備等整備事業	消防局	警防課	127,600	財政局長査定		-
						款	項	事業名	局名	課所室名	金額									
						9 消防費	1 消防費	消防装備等整備事業	消防局	警防課	127,600									
						市長査定		-												
査定区分		A																		
						補正前予算額		-												
査定の考え方		要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。																		

(特別会計)

(単位：千円)

会計名 国民健康保険事業特別会計		補正額 1,092,856	
局/部/課	福祉局/生活福祉部/国保年金課	〔要求と査定経過〕	
予算書 P. 87		予算要求額	1,092,856
<事業の目的・内容> 国民健康保険の被保険者が病気やけがをした場合の給付（自己負担を除く費用の支払）や、被保険者が出産又は死亡した場合の一時金の支給を行います。 また、特定健康診査・特定保健指導等を行うことで、被保険者の健康の保持増進を図ります。		財政局長査定	1,092,856
		市長査定	1,092,856
		査定区分	A
<補正の目的・内容> 令和6年度決算剰余金を国民健康保険財政調整基金に積み立てるとともに、確定した国民健康保険事業費納付金の経費及び国等から交付された補助金等の超過交付分を償還するための経費について、補正を行うものです。		補正前予算額	103,533,626
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満

(特別会計)

(単位：千円)

会計名 介護保険事業特別会計		補正額 2,744,707	
局/部/課	①福祉局/長寿応援部/いきいき長寿推進課	〔要求と査定経過〕	
局/部/課	②福祉局/長寿応援部/介護保険課	予算要求額	2,744,707
予算書	P. 109	財政局長査定	2,744,707
<事業の目的・内容> 介護保険料の賦課・徴収、要介護認定、介護保険サービス利用に対する保険給付等の事務を行い、制度の円滑な運営を図ります。また、地域支援事業として、要介護認定者となることを予防する介護予防事業や地域包括支援センターの設置・運営及び要介護者又は家族介護者を支援する事業を行います。		市長査定	2,744,707
		査定区分	A
		補正前予算額	105,761,000
<補正の目的・内容> 指定市町村事務受託法人へ認定調査委託料を支払うための経費について、補正を行うものです。また、令和6年度決算剰余金を、介護保険保険給付費等準備基金に積み立てるとともに、令和5年度から令和6年度に国及び県等から交付された負担金等の超過交付分を償還するための経費について、補正を行うものです。			
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。		
会計名 東浦和第二土地区画整理事業特別会計		補正額 △ 133,973	
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/東浦和まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
予算書	P. 127	予算要求額	△ 133,973
<事業の目的・内容> 東浦和第二土地区画整理事業地内76.72haにおいて、地域特性を踏まえた都市基盤の整備を行い、健全で良好な市街地の形成と災害に強いまちづくりを目指し、公共施設の整備と宅地の利用増進を図ります。		財政局長査定	△ 133,973
		市長査定	△ 133,973
		査定区分	A
<補正の目的・内容> 国庫補助金の減額内示による工事請負費等の減額補正を行うものです。		補正前予算額	835,000
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。		
会計名 浦和東部第一特定土地区画整理事業特別会計		補正額 △ 28,800	
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/浦和東部まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
予算書	P. 145	予算要求額	△ 28,800
<事業の目的・内容> 埼玉高速鉄道線浦和美園駅西口周辺の55.88haの区域を対象に、本市の副都心にふさわしい良好な市街地の整備を行うため、土地区画整理事業により道路・公園等の都市基盤施設を整備・改善し、駅周辺の商業・業務機能の集積を図るとともに、豊かな自然環境と調和した魅力ある住環境の形成を図ります。		財政局長査定	△ 28,800
		市長査定	△ 28,800
		査定区分	A
<補正の目的・内容> 国庫補助金の減額内示による工事請負費等の減額補正を行うものです。		補正前予算額	504,000
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。		

(特別会計)

(単位：千円)

会計名 指扇土地区画整理事業特別会計		補正額	△ 71,500
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/日進・指扇周辺まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
予算書	P. 163	予算要求額	△ 71,500
＜事業の目的・内容＞ 指扇地区において、土地区画整理事業により道路・公園等の公共施設の整備・改善を行い、災害に強い安全で快適なまちづくりを目指して、西大宮駅を核とする新たな市街地の形成を図ります。		財政局長査定	△ 71,500
		市長査定	△ 71,500
		査定区分	A
＜補正の目的・内容＞ 国庫補助金の減額内示による補償費等の減額補正を行うものです。		補正前予算額	617,000
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。		

(企業会計)

(単位：千円)

会計名 病院事業会計		補正額	43,951
局/部/課	①保健衛生局/市立病院病院経営部/病院施設管理課	〔要求と査定経過〕	
局/部/課	②保健衛生局/市立病院病院経営部/病院財務課	予算要求額	43,951
予算書	病院事業会計補正予算書	財政局長査定	43,951
＜事業の目的・内容＞ 本市が運営する唯一の公立病院であり、地域の基幹病院として、市民が必要とする医療機能と役割を持った信頼される病院を目指します。 高度急性期、急性期医療を中心に、国が体制整備を進める、がん、脳卒中等において高度な医療を提供するほか、救急医療、周産期医療等、市民から求められる医療の提供を行います。また、感染症、結核医療、精神医療等の政策医療や災害時医療を担い、安全で安心な医療の提供を行います。		市長査定	43,951
		査定区分	A
		補正前予算額	30,559,951
＜補正の目的・内容＞ 物価高等に伴い不足する医療機器の修繕費及び廃棄量の増加に伴い不足する感染性廃棄物処理に係る委託費について、補正を行うものです。			
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。		

会計名 下水道事業会計					補正額 債務負担行為の設定																
局/部/課		建設局/下水道部/下水道維持管理課			〔要求と査定経過〕																
予算書		下水道事業会計補正予算書			予算要求額																
＜補正の目的・内容＞ 下水道事業の安心・安全な事業運営を継続的に実施するため、ウォーターＰＰＰの導入を計画しています。事業導入にあたり、ウォーターＰＰＰの入札公告に係る各種資料を作成するとともに、技術、法務、財務等の専門知識の提供及び選定、契約に係る一連の支援を受ける必要があるため、債務負担行為の設定を行うものです。 ＜債務負担行為＞ <table><tr><th rowspan="2">事 項</th><th rowspan="2">期 間</th><th rowspan="2">限 度 額</th><th colspan="3">左 の 財 源 内 訳</th></tr><tr><th>国庫補助金</th><th>企 業 債</th><th>損 益 勘 定 留 保 資 金 等</th></tr><tr><td>ウォーターＰＰＰ導入事業アドバイザー業務</td><td>令和7年度から 令和9年度まで</td><td>41,789</td><td>0</td><td>0</td><td>41,789</td></tr></table>					事 項	期 間	限 度 額	左 の 財 源 内 訳			国庫補助金	企 業 債	損 益 勘 定 留 保 資 金 等	ウォーターＰＰＰ導入事業アドバイザー業務	令和7年度から 令和9年度まで	41,789	0	0	41,789	財政局長査定	—
								事 項	期 間	限 度 額	左 の 財 源 内 訳										
					国庫補助金	企 業 債	損 益 勘 定 留 保 資 金 等														
					ウォーターＰＰＰ導入事業アドバイザー業務	令和7年度から 令和9年度まで	41,789	0	0	41,789											
					市長査定		—														
査定区分		C																			
					補正前予算額																
査定の考え方		要求内容について適正と認められるため、事業費を精査したうえで、補正予算に計上しました。																			

〔査定区分〕A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満